

## 甲斐市議会議会改革特別委員会会議録

1. 開催日時 平成27年7月2日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

---

### 出席委員（7名）

委員長	長谷部 集 君	副委員長	清水 正二 君
	赤澤 厚 君		米山 昇 君
	池神 哲子 君		保坂 芳子 君
	樋泉 明広 君		

議長 有泉 庸一郎 君

### 欠席委員（なし）

---

### 職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	武川 訓 書	記	山岡 広司
書 記	有野 恵里		

### 議題

- 1 議長車の検討について
- 2 その他

開会 午後 3時40分

○書記（山岡広司君） 全員協議会の後、議会改革特別委員会ということで、ご参集ご苦労さまです。

きょうの内容につきましては、議長車の検討ということで、よろしくお願いをしたいと思います。

それでは、長谷部委員長より挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願ひします。

○委員長（長谷部 集君） お疲れのところ大変ありがとうございます。

全員協議会を開くということで、余り時間をかけずに有意義な委員会にしたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

本日の委員会につきましては、前回の委員会のお話をしたように、今年度取りかかる内容の中の議長車について皆さんにご検討をいただきたいというふうに思っておりますので、よろしくお願ひします。

以上で挨拶といたします。

○書記（山岡広司君） ありがとうございます。

続きまして、有泉議長より挨拶を……

〔発言する者あり〕

○書記（山岡広司君） それじゃ、議事につきましては、長谷部委員長、よろしくお願ひします。

○委員長（長谷部 集君） ただいまの出席委員は7名であります。定足数に達しておりますので、これより議会改革特別委員会を開会いたします。

---

○委員長（長谷部 集君） それでは、本日の会議を開きます。

それでは、議題に入ります。

まず初めに、議長車の検討についてを議題といたします。

別紙により、事務局の説明をお願いいたします。

山岡係長。

○書記（山岡広司君） それでは、議長車の状況ということで、別紙を見ていただきたいと思っています。

県内13市の状況を調べさせていただきました。

上から、まず甲府市は専用自動車がありまして、カムリ、普通の乗用車になります。リースで対応しております。富士吉田につきましても専用自動車がありまして、クラウンということで、これは買い取り。都留市につきましても、同じく専用車があつて乗用車、買い取り。山梨市につきましても専用車がありまして、乗用車で買い取り。大月市につきましても専用車があるんですけども、乗用車でリースという形になっております。韮崎市についても専用車で乗用車の買い取り。南アルプス市につきましても専用車で、これはワンボックスになりますが、ワンボックスで買い取り。北杜市につきましても専用車がありまして、乗用車で買い取り。甲斐市につきましても専用車の乗用車で買い取りということで、笛吹市につきましても専用車で、これはワンボックスになります、買い取り。上野原市は専用車がありまして、乗用車の買い取り。甲州市につきましても専用車がありまして、乗用車の買い取りと。中央市につきましても専用車がなく、一応プリウス、共用車になると思いますが、プリウスで対応をしているところがございます。

下のほうになりますが、枠外になりますけれども、議長車の運行状況ということで、すみません、訂正をお願いしたいんですが、平成25年度の走行距離5,429とありますが、3,255になります。すみません。ここだけの訂正になりますが。26年度については1,737、25年度については関東市議会の理事ということがありましたので、この年は多かったということで、ちなみに24年度は2,174キロ、23年度は2,759キロという形になっております。

現在のシーマの走行距離ですが、5万2,477キロとなっております、来年の4月25日に車検という形になっております。どうするかの検討をお願いしたいと思います。

以上です。

○委員長（長谷部 集君） ありがとうございます。

このことについて、委員の皆さんよりご意見をいただきたいと思います。

ご意見がありましたらお願いします。

有泉議長。

○議長（有泉庸一郎君） 車種とかいろいろなものは、この前ちらっと、この前の会議のときに話が出たと思うんですが、今の説明なんかを聞いて、買い取る場合とリースという場合があるじゃないですか。市当局としてはどのように考えているか。費用的な問題は、その辺は

どうなんですかね。

○委員長（長谷部 集君） 山岡係長。

○書記（山岡広司君） 基本的に公用車については、一応14年をめどに乗るという形で、リースで計算しますと、9年までであればリースのほうがお得になります。ですので、ことしも公用車の購入については基本的には買い取りという形で対応しております。議長車についても、もちろん10年以上乗るということであれば買い取りのほうが得になってくるという形になります。

以上です。

○議長（有泉庸一郎君） 市には、そういう公用車は14年ということになっているんだね。

○委員長（長谷部 集君） ほかにいかがでしょうか。

米山委員。

○委員（米山 昇君） 既存の公用車も、これで幾年ということ、13年からだから。

〔「14年」と呼ぶ者あり〕

○委員（米山 昇君） 14年、もう交代の時期に入ったということね。

それは、やはりそういう基準があるのであれば、買いかえるというかして、使用者、これは市長車と議長車と一緒にということのようですが、議長車はやっぱり議長車として買いかえて、ただし公用車みたいな形で、議長が乗らないときには貸し出しというか、他の方も乗れるというような形で、ただ管理を議会事務局がするというような形にして、今のような形の、議長しか、議長車に乗らないということじゃなくて、みんなが使えるような形で、優先的に議長が使うよということの形でやったらどうかと、個人的な意見ですけれども、思っています。

○委員長（長谷部 集君） 赤澤委員。

○委員（赤澤 厚君） 私は、今の米山委員の意見に賛成するんですけども、基本的に、いろんな事案で当然我々も、議員さんたちもいろんな形で出歩く必要がある、用事もあるんで、議長車といってもワンボックスのほうが使い勝手がいいんで、購入するならワンボックスを購入して、やっぱり、当然議長車ですけども、議員の人たちも使えるというような形で、多目的に使えるような形で買いかえたらどうかと思います。

○委員長（長谷部 集君） そのほか、いかがでしょうか。

保坂委員。

○委員（保坂芳子君） 結構こうやって見ますと乗っていますよね、距離数なんか。それから、

やっぱり事故でも起こしたら大変なので、やっぱり安全が一番なので、きちんとしたものを使うべきだと思います。

また、共用という形で、それで大丈夫ですかね。実際的に大丈夫であれば、そのほうがいいですけれども。

○委員長（長谷部 集君） 山岡係長。

○書記（山岡広司君） ぜひ、この資料にも書いてありますが、うちの場合、委員会で現地調査とかあるときには共用のワゴン車を2台借りて動くんですが、そういうときにも今言った、もしワンボックスのうちの議会の車があれば、1台はその車を使って、もう1台は総務課のほうから借りてくる、そういう形もとれますので、事務局としてもワンボックスの車のほうが勝手がよろしいかなと思っております。

〔発言する者あり〕

○委員長（長谷部 集君） 大方皆さんの意見は同じでしょうか。

米山委員。

○委員（米山 昇君） 大体そういう形の方向ですが、できればですね、七、八人乗れるワンボックスということなただけけれども、ハイブリットとか、今、そういう環境に配慮したような車を、車種をぜひ選んで、一般の人が見ても納得していただける車にしていきたいと思います。

○委員長（長谷部 集君） 山岡係長。

○書記（山岡広司君） 確認をさせていただきますが、色は、できれば事務局とすれば黒でしてほしいです。

以上です。

○議長（有泉庸一郎君） 議長会みたいな会合のときに、黒でないと……

〔発言する者あり〕

○委員長（長谷部 集君） まとめても、きょうこれで決定というわけではなくて、一応、会派に持ち帰っていただいて、会派の皆さんの意見をまた聞いていただくんですけども、今の時点でまとめをしますと、まず初めに、肝心なところで、議長車は、まず廃止にせず新たに買いかえるということですね。それで、10年以上は乗るということなので、リースじゃなくて買い取り。そして、新たに購入する車についてはワンボックスでハイブリッドのようなエコカー、色は黒というようなところでよろしいですか。

メーカーとか、車種みたいなものは……

〔「そこまでは……」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） ワゴン車も、7人乗り、8人乗りという感じになると思うんですけども、委員会で現地に行くということになりますと、大体委員が7人で、プラス1名運転手ということになると、やっぱり8人乗りぐらいじゃないと委員が全員乗り切らないと思いますので、その辺はどうですか。

山岡係長。

○書記（山岡広司君） 一応、議長車ということもありますので、8人乗りですと、後ろに助手席みたいなものが出たりとかという形になりますから、できれば7人乗りぐらいの、真ん中に議長が乗れるような、少しゆったりと乗れるような車にしたいなという感じをしています。

〔発言する者あり〕

○書記（山岡広司君） いや、後ろにももちろん乗れますんで、だから7人乗りぐらいですかね。市長がアルファード、きょう納車となっております。

〔発言する者あり〕

○書記（山岡広司君） アルファードですね。

じゃ、市長の車ですけども、今年度買いかえということでワンボックスの黒のアルファード、ハイブリッドになります。南アルプスと同じような形で、きょう納入という形で入っておりますので、議長車が市長車よりも高級では、少しちょっと……

〔発言する者あり〕

○書記（山岡広司君） 下のランクぐらいのをちょっと選定したいなと。

〔発言する者あり〕

○委員（米山 昇君） ワンボックスにするということは、市長が乗らんときは他の人も使うということでしょう。

○議会事務局長（武川 訓君） いや、市長はそういうふうには……

〔発言する者あり〕

○委員（赤澤 厚君） その辺は議長と相談しながらやってください。

〔発言する者あり〕

○委員（赤澤 厚君） いいよ、細かいことは、よく議長と相談してください。

○委員長（長谷部 集君） ほかにはいかがでしょうか。

よろしいですか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） 今まとめたような内容を、先ほど申し上げたように会派に持ち帰っていただいて、皆さんのご意見を聞いて、次回のこの委員会で最終的な決定をしたいと思えます。その後に車種とか、そういう具体的なことは、またお任せをして決めていくような形でいいのかなというふうに思えます。

では、議長車の問題についてはこのようなことでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） 今回は議長車のことだけなので、これで終わりますけれども、次、その他に入ります。

その他、委員の皆さんで何かありましたらお願いします。

清水副委員長。

○委員（清水正二君） 対話集会の会場の件なんですけれども、竜王地区のほうが、この前、竜王地区の議員さんによっていただいて、私のほうで一応一任という形になりましたので、実質的にはきのうの段階で八幡新田1区、2区、それから月林、玉川の東、西の区長さんに、一応開催ということで、ご協力くださいということで了解を得てきましたので、その地区を対象に対話集会を行いたいと思えます。

○委員長（長谷部 集君） はい、赤澤委員。

○委員（赤澤 厚君） 敷島のほうで、敷島と双葉の議員さんが集まっていたけど、基本的に上3地区ですので、中山間地、また今広域農道、今、途中でとまっていますけれども、その辺のところもいろいろあり、問題も多いところで、その辺で一応決まりました。基本的に、まだ区長さんのところには話をしたんですけども、基本的に皆さんの意見としたら、ほかの地区の敷島の自治会長さんにも話した中で、参加してもらえる人がいたら自己判断でどうだという意見も出ましたし、敷島地区の連合の自治会、区長会がありますので、そこの席へちょっと出向いて、その辺の趣旨も説明しながら話をしていきたいと思えます。日時等は、具体的にまた決めていきたいと思えます。

○委員長（長谷部 集君） ありがとうございます。

そのほか、その他で何かございますか。

事務局、その他で何かございますか。

山岡係長。

○書記（山岡広司君） 次回の日程を、またお願いしたいと思えます。

○委員長（長谷部 集君） 次回の日程なんですけれども、8月は夏季休暇等いろいろありますので、今月2回になってしまうんですけれども、7月の終わりぐらいに一度やってしまいたいというふうに思っているんですけれども、最終週で7月28ぐらいがどうかと思うんですけれども、いかがでしょうか。

よろしいですか。

〔「大丈夫です」「火曜日」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） 7月28で、この様子にもよるんですけれども、8月はなくて、8月分を7月にやってしまうような感じかなと思うんですけれども。8月の終わりぐらいになると、今度は9月定例のこととかまた出てきますので、いろいろ機会があると思いますので。

7月28日だと、時間はどう……。

〔「午後1時半にしますか」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） 7月28の午後1時半ということで、いかがでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） ありがとうございます。

そうしましたら、7月28日には、先ほどの議長車のことを持ち帰った意見をいただいて、この日に議長車の問題は終わらせたいというふうに思いますので、ご協力をよろしく願いいたします。

それと、次の案件として、また決めてやるんですけれども、次は議運の関係と傍聴議員の発言ですか、委員会のということになると思うんですけれども。その辺はどのように、次は何か、どっちを先にやりたいみたいなご希望があれば。

○委員（赤澤 厚君） この間聞いたら、委員会構成が、来年の4月で一応2年ということで、これはもう条例ですから、変えなければならない。ここで議運の選出方法も、そこら辺で決めておかないと間に合わないでしょう。できればそっちの方をやったらどうかということ

○委員長（長谷部 集君） 皆さん、いかがでしょうか。

よろしいようでしたら、議長車の問題を終わらせて、議運の選出方法に  
ことよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） そうしましたら、事務局のほうで、資料のほうの用意を、県内の

他市町村であるとか、うちはドント方式でやっていますので、そのほかの選出の仕方がほかの議会であれば、またその辺のこともお願いをしたいなというふうに思います。

その他、何かありましたらお願いします。

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） ないようでしたら、以上をもちまして本日の日程は終了いたしました。

これをもちまして、議会改革特別委員会を閉会といたします。

ご苦労さまでした。

閉会 午後 4時00分